

系列外科目	
20-40-10	日吉 基礎情報処理(2) レポートの書き方(2) 心理学Ⅲ(2) 心理学Ⅳ(2) 科学と環境Ⅰ(2) 科学と環境Ⅱ(2) 書物の世界Ⅰ(2) 書物の世界Ⅱ(2) 総合教育セミナーⅠ(2) 総合教育セミナーⅡ(2) (誤) 韓国の社会文化史Ⅰ(1) 韓国の社会文化史Ⅱ(2) 現代ビジネス論Ⅰ(2) 現代ビジネス論Ⅱ(2) アカデミック・リテラシー(2) 人の尊厳(2)
	三田 基礎情報処理(2) 実践自然科学(2) 映画演劇論Ⅰ(2) 映画演劇論Ⅱ(2) 映画演劇論Ⅲ(2) 映画演劇論Ⅳ(2) 芸術と文明(2) 現代芸術Ⅰ(2) 現代芸術Ⅱ(2) 詩学Ⅰ(2) 詩学Ⅱ(2) 人の尊厳(2) ロシア文学Ⅰ(2) ロシア文学Ⅱ(2) イタリア文化論(2)
20-40-20	日吉 イタリア語入門Ⅰ(1) イタリア語入門Ⅱ(1) 英語インテンシブⅠA(1) 英語インテンシブⅡA(1) 英語インテンシブⅠB(1) 英語インテンシブⅡB(1) 古典ギリシア語初級Ⅰ(1) 古典ギリシア語初級Ⅱ(1) 韓国語既習Ⅰ(1) 韓国語既習Ⅱ(1) ドイツ語会話初級Ⅰ(1) ドイツ語会話初級Ⅱ(1) ラテン語初級Ⅰ(1) ラテン語初級Ⅱ(1)
	三田 アラビア語Ⅰ(1) アラビア語Ⅱ(1) アラビア語Ⅲ(1) アラビア語Ⅳ(1) イタリア語初級ⅠA(1) イタリア語初級ⅡA(1) イタリア語初級ⅠB(1) イタリア語初級ⅡB(1) イタリア語中級ⅠA(1) イタリア語中級ⅡA(1) イタリア語中級ⅠB(1) イタリア語中級ⅡB(1) イタリア語中級ⅠC(1) イタリア語中級ⅡC(1) イタリア語上級ⅠA(1) イタリア語上級ⅡA(1) イタリア語上級ⅠB(1) イタリア語上級ⅡB(1) 英語インテンシブⅢA(1) 英語インテンシブⅣA(1) 英語インテンシブⅢB(1) 英語インテンシブⅣB(1) 英語インテンシブⅢC(1) 英語インテンシブⅣC(1) 英語インテンシブⅢD(1) 英語インテンシブⅣD(1) 古典ギリシア語初級Ⅰ(1) 古典ギリシア語初級Ⅱ(1) 古典ギリシア語中級Ⅰ(1) 古典ギリシア語中級Ⅱ(1) 現代ギリシア語初級Ⅰ(1) 現代ギリシア語初級Ⅱ(1) 現代ギリシア語中級Ⅰ(1) 現代ギリシア語中級Ⅱ(1) スペイン語初級Ⅰ(1) スペイン語初級Ⅱ(1) スペイン語中級Ⅰ(1) スペイン語中級Ⅱ(1) 中国語初級Ⅰ(1) 中国語初級Ⅱ(1) 中国語会話Ⅰ(1) 中国語会話Ⅱ(1) 中国語会話Ⅲ(1) 中国語会話Ⅳ(1) 韓国語既習Ⅰ(1) 韓国語既習Ⅱ(1) 韓国語初級Ⅰ(1) 韓国語初級Ⅱ(1) 韓国語上級Ⅰ(1) 韓国語上級Ⅱ(1) ドイツ語初級Ⅰ(1) ドイツ語初級Ⅱ(1) トルコ語Ⅰ(1) トルコ語Ⅱ(1) トルコ語Ⅲ(1) トルコ語Ⅳ(1) 日本語ⅢA(1) 日本語ⅣA(1) 日本語ⅢB(1) 日本語ⅣB(1) ペルシア語Ⅰ(1) ペルシア語Ⅱ(1) ラテン語初級Ⅰ(1) ラテン語初級Ⅱ(1) ラテン語中級Ⅰ(1) ラテン語中級Ⅱ(1) ロシア語初級Ⅰ(1) ロシア語初級Ⅱ(1) ロシア語中級Ⅰ(1) ロシア語中級Ⅱ(1)
20-40-30	教授会の認める各学部の総合教育相当科目
教授会の認める次の研究所等付属施設の授業科目または講座	
20-50-10	体育研究所設置講座(講義) : 体育学講義(2) 体育学講義Ⅱ(2) 体育学講義Ⅲ(2) 体育学演習(1)
20-50-11	体育研究所設置講座(実技) : 体育実技A(1) 体育実技B(1)
20-50-20	国際センター(日吉設置科目・講座・短期プログラム)
20-50-40	教養研究センター設置講座
20-50-50以降	その他の研究所等設置講座 (外国語教育研究センター特設科目, 外国語教育研究センターオープン科目(フランス語), 保健管理センター設置科目, 福澤研究センター設置科目, 学生総合センター設置科目) など
自由科目(卒業および進級単位にはなりません)	
自由科目	文学部の時間割にない他学部設置の総合教育科目 同一科目を重複して履修する場合(専攻内規で許可されている場合を除く) 外国語教育研究センター オープン科目(フランス語以外) 教職課程センター設置「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「教育実習基礎」「教職・介護等体験」など グローバルリサーチインスティテュート設置科目 ミュージアム・commons設置科目 アート・センター設置科目
	99-99-99

(注1) 科目名のあとの()内は単位数を表します。例えば、「音楽Ⅰ(2)」は、総合教育科目の人文科学系列で2単位の科目です。

(注2) 時間割に掲載のない科目は開講していませんので注意してください。

(注3) 分野とは卒業・進級に必要な科目を学則や専攻内規に基づいて分類したもので、下例のように6桁の分野番号(分野コード)で表されます。分野番号の体系は、学則・専攻によって異なります。

《例1》「必修語学科目」の分野番号

10 - 10 - 11

① ② ③

①10=必修語学科目

②10=英語

③11=設置地区またはレベル等

《例2》「専門教育科目」の分野番号

30 - 01 - 11

① ② ③

①30=専門教育科目

②01=哲学専攻

③11=必修科目